

改善報告書

令和 7 年 7 月 17 日

1. 大学名：東都大学

2. 認証評価実施年度：令和 4 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○学年進行中の幕張ヒューマンケア学部臨床工学科の在籍学生数が入学定員合計の 0.5 倍未満であるため、改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目 2-1 について

幕張ヒューマンケア学部臨床工学科については、社会的な需要に対し、高校生等における臨床工学技士という職業認知度の低さが、定員未充足の主要因と分析し、その啓蒙資料を持参した高校訪問や出前講義を重点的に実施してきた。令和 5 年度、令和 6 年度と 18 歳人口の減少により入学者数が減ってしまったが、令和 7 年度は入学定員充足率 60%まで回復してきている。1 期生の臨床工学技師国家試験合格率が 100%であったという実績を含め、本学の魅力を発信していくとともに、更なる職業認知度と入学定員充足率の向上を目指していく。

なお、本学は令和 5 年度大学・高専機能強化支援事業（学部再編による特定成長分野への転換等に係る支援）に応募し、交付決定を受けているため、本事業の中で臨床工学科を含めた大学全体の適正な定員の在り方を検討しているところである。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 2-1 の資料

- ・臨床工学技士啓蒙資料
- ・令和 5 年度 大学・高専成長分野転換支援基金助成金交付決定通知書